



潜入レポート!

シリーズ②

新チーフコーディネーターが着任された



鹿屋

(公財)かごしま産業振興センター 鹿児島県よろず支援拠点

に行ってきました!



ゆくさ おじゃいもした



もりとものぶかず

森友 伸和 チーフコーディネーター

Q 「鹿児島県よろず支援拠点」ってどんなところ?



中小企業・小規模企業・個人事業主様への経営支援体制の強化のため、国（中小企業庁）が全国に設置した支援の拠点です。

その名のとおり、経営に関することであれば、創業から海外展開、事業承継まで、あらゆるご相談にのっています。国の機関ですの、何回相談いただいても無料です。

ちなみに昨年度は相談者数約2,500名、相談件数約4,000件の相談がありました。



今期は面談スペースの拡充などリニューアルも予定する

Q どんな専門家がいますか?



当県のよろず支援拠点は、専門家の大半が実際に自身のビジネスを展開しており、各人がその分野の生の情報をもとに、相談者の支援にあたっている点が強みと言えます。

特に商品パッケージや店舗改善などの企画・開発や、事業や商品のブランディングなど、クリエイティブな分野に関する課題解決力は、全国47拠点の中でも屈指であると思っています。

加えて今期は、即効性を期待するお客様のために、私自身の強みである販路開拓を強化したいと思っています。「よろずCAFE」じゃないですが、お気軽にご相談に来ていただけたら嬉しいです。

長崎県対馬市出身の昭和47年生まれです。26歳の時に独立し、特産品の企画・製造・販売会社を15年間経営しました。

「ご当地プリン」が、爆発的大ヒットとなり一時7店舗を構える規模まで事業は拡大しましたが、経営管理の甘さから平成24年には経営破綻を経験しています。

しかし、その教訓を活かしてコンサルティングの分野での再起を図り、直近では福岡県よろず支援拠点で3年間コーディネーターを勤めたのち、4月より現職に就任しています。

地域の素材をブラッシュアップする商品開発支援!食品の流通に関する販路支援!販路を広げるブランディング支援!失敗から学んだ経営支援を専門分野としています。



同拠点は当協会と同じビルの産業会館1階に設置

Q どんな支援を受けられますか?



「効果的なチラシの作り方」や「集客強化のための店舗外装の改善」などの短期的なアプローチから、「組織マネジメントや財務内容の改善」などの長期的なアプローチまで、10名の専門家がチームを編成して、相談者それぞれの課題解決にあたります。

また、事前予約制にはなりますが、鹿屋市や薩摩川内市などにも4つのサテライト拠点を展開しており、今年度はテレビ相談も実施する予定です。



資金繰りや商品デザインなど、さまざまな相談を専門家がチームでアドバイスいたします

☎099-219-3740
鹿児島市名山町9-1
鹿児島県産業会館1階
8:30~17:15
定休:土日祝日
Web: HP, Facebook

